

練三だより



No. 608
令和7年10月31日発行
11月号

練馬区立練馬第三小学校
練馬区貫井1-36-15
TEL: 03(3970)5642

道徳D

校長 石神 徹

ある町のまんなかに、うつくしいどうぞうが、遠く
のほうまで見おろすように立っていました。その体は
金ばくでおおわれ、目や刀には、ほうせきがはめこま
れていて、きらきら光っていました。町の人々は、こ
のどうぞうを、「しあわせの王子」とよんでいました。

ヨーロッパ童話、10月、4年道徳研究授業の教材
文・冒頭です。

この10月、本校では道徳が熱かったです。それも
道徳D。少女Aでなく、チョコラBBでなく、オロナ
ミンCやリポビタンDでもありません。道徳Dって何
でしょうか。心の在り方や振る舞いを考える道徳は分
野が整理されています。正直・誠実など自分自身がA、
親切、友情など人とのかかわりがB、規則の尊重、公
正など集団や社会とのかかわりがCです。ならば、D
は感動・畏敬の念など生命・自然・崇高なものです。
でも、畏敬？崇高？漢字で書くのも躊躇しそう。子ど
もたちや教員にとって、A・B・Cは学校や日常にお
いて比較的想起しやすいものです。しかし、身近から
やや離れるDの指導は難解です。だからこそ、敢えて、
このDに焦点を当てました。

「おや、なんだろう。星が出ているのに。」不思議
に思って、(ツバメが)上を見ると、王子の目からな
みだが金色のほおをつたわって、おちてくるのでした。

童話は展開へ。「しあわせの王子」は貧しく熱を出
す子どものために、自分の刀についているルビーを一
羽のツバメに託して、届けます。困っている人のため
に行動する王子は自分のサファイヤの目も体の金箔
も捧げてしまいます。

信じられますか。そんなことしたら、見えないじゃ
ん。寒いじゃん。童話にして、迫力があります。子ど
もたちはたまりません。灰色の王子に「不幸せに見え
るけれども(誰かを助けているからその心の中は)幸
せ」「金よりも美しく見える」「自分のやりたいことは、
果たせたから」と。私が学びます。

4年だけではありません。戻って1年は「ひしゃく
ぼし(物語)」、2年は「きらきら(詩)」、3年は「ま
わりを見つめて(話し合い)」で、引き続く5年は「宇
宙から見えたもの(説明文)」、6年は「マザー=テレ
サ(伝記)」などを通して。畏敬、崇高はいつの間
にか、あまねく子どもたちを覆います。

この研究授業は平成時代に文科省で道徳教育を差
配してきた識者の参観も受けて、子どもの学びの様子
から指導方法を振り返りました。識者は道徳Dに切り
込む姿勢を受け止め、道徳教育は志の教育であり、心

意気の教育であると論されました。

やがて、冬が来て、はだかになった王子の体に、雪
がふりかかりました。ツバメはさむさでしにそうです。
「王子さま、もうおわかれです。さようなら。」ツバ
メは王子のむねで、つぶやくように言っていたおれまし
た。同時に、王子の体も、大きな音を立て、ひびわれ
てくずれおちました。

終末となりました。「しあわせの王子」のやさしい
心と王子の行動に心打たれるツバメと一緒に天使に
抱かれて天へ昇っていくのです。

授業始めに美しいものとして、虹や旅先の風景や宝
石などを挙げていた子どもたちはもっとたまりませ
ん。ここぞ、「今回の学習を終えて、『美しいもの』と
はどんなものですか。」の問いかけに「宝石やお金で
なく、考えなどだと思った。目に見えないもの。友情
など。」「美しいものとは自己犠牲にするものであり、
すごいものである。」「心。(←ひたすら大きく。)やさ
しい心、人を幸せにする心、中身が美しい心、見えな
いものこそ、美しい。」「たくさんの人を幸せにするも
の。」「心の器。」私がもっと学びます。

保護者のみなさま、いかがでしょうか。戦前の国家
主義観が強い修身科から、戦後は学校教育全体で道徳
教育は行うべきとして、特設授業は廃止されました。
復活は昭和33年。NHK教育やEテレでは、「明る
いなかま」や「さわやか3組」を経て、「がんこちゃ
ん」や銀パンこと「銀河銭湯パンタくん」、「もやも屋」、
「時々迷々」、お笑い芸人の大島さんではなく、児嶋
さんも出演する「ココロ部！」など悩んで、悩んで多
彩です。令和の今、道徳授業は「特別の教科」となり、
特別の“強化”体制で、子どもたちは心の在り方や振
る舞いを巡らせます。学校一本足打法ではなく、道徳
心をはぐくむのは地域の教育力を追い風にした保護
者のみなさまの教育力、いや大上段に振りかぶりなく
とも、保護者のみなさまの子どもへのはたらきかけに
負うところが大きいと感じます。保護者、地域を加え
た三本足打法イコール鼎立は安定の定着です。

授業から一週間。王子は天に召されようと、子ども
たちは地にしっかりと足をつけて、生きていきます。
あの授業を生かして。「う～ん。なんて言うか・・・。」

「すぐには言えないかな。」「人を思いやる心を大切に。
例えば、注意するけど、そんなに厳しくなくて、ふん
わり教えるように。」「やさしい言葉をなるべく多くす
る。」諸々。私がもっともっと学びます。

11・12月の予定 予定は変更になることがあります。

日	曜日	朝の時間	行 事	授 業 時 間 数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土								
2	日								
3	月								
4	火		安全指導 避難訓練中休み	5	5	5	5	5	5
5	水			4	5	5	5	5	5
6	木		音楽会リハーサル	5	5	6	6	6	6
7	金		音楽会：児童鑑賞日	4	4	5	5	5	5
8	土		音楽会：保護者鑑賞日 土曜授業日 4時間授業【12：20頃下校】	4	4	4	4	4	4
9	日								
10	月	全校朝会 (昼実施)	クラブ	4	5	5	6	6	6
11	火		6年連合音楽会出演（6年弁当）	5	5	6	6	6	6
12	水			4	5	5	5	5	5
13	木		6年英語4技能検定	5	5	6	6	6	6
14	金		就学时健康診断3時間授業給食あり	3	3	3	3	3	3
15	土								
16	日								
17	月	児童集会 (昼実施)	クラブ	4	5	5	6	6	6
18	火		読書月間終	5	5	6	6	6	6
19	水			4	5	5	5	5	5
20	木		1・6年兄弟学年交流 3年姿勢指導(東京都理学療法士協会)	5	5	6	6	6	6
21	金		2・4年兄弟学年交流	5	5	5	6	6	6
22	土								
23	日								
24	月								
25	火		3・5年兄弟学年交流	5	5	6	6	6	6
26	水		4時間授業	4	4	4	4	4	4
27	木			5	5	6	6	6	6
28	金		5年移動教室前日健診 13:00	5	5	5	6	6	6
29	土								
30	日								
1	月	体育朝会	5年移動教室軽井沢 走ろうチャレンジ始～12/12	4	5	5	6	6	6
2	火		5年移動教室軽井沢 3年農園見学 2-4h	5	5	6	6	6	6
3	水		5年移動教室軽井沢 4年プラネタリウム体育館(AM)	4	5	5	5	6	5
4	木		5年4時間授業	5	5	6	6	4	6
5	金		安全指導 避難訓練（5時間目）	5	5	5	6	6	6

【下校時刻】 月曜 3時間(11:45頃)・4時間(13:15頃)・5時間(14:20頃)・6時間(15:20頃)
火～金曜 3時間(11:30頃)・4時間(13:00頃)・5時間(14:05頃)・6時間(14:55頃)
掃除あり 5時間(14:20頃)・6時間(15:10頃)

11月の生活目標 「自分からすすんで仕事をしよう」

子供たちにとっての学校での「仕事」は、係活動や当番活動、委員会活動などです。自分の担当として責任感をもって取り組んでいる様子が見られます。さらに、みんなが気持ちよく生活できるように考えながら取り組んでいる子も見られます。

「自分からすすんで仕事をしよう」という今月の生活目標の達成に向けて、仕事に対する気持ちをより高められるように取り組んでいきます。ご家庭でも何か仕事を決めて、子供たちがお手伝いに取り組む機会を設けてみてください。

自分が仕事をすることが友達や学校のみんなのためになり、自分の成長のためにもなります。また、お家の方の「ありがとう。」という言葉で、家族の一員として役に立つ喜びを感じます。感謝されることが子供たちにとって大切な経験になり、日々の成長につながります。ご協力よろしくお願いします。